

1学期もあと1週間となりました



7月に入って本当によく雨が降っています。洗濯物は……。三者面談は傘をささずにすむのかな……。運動部の子たちは“大会が始まったのに……”という思いでしょう。

けれども雨を止ませることはできないし、自然界にとっては恵みの雨。心のペースを乱すことなく過ごして行ってほしいと願っています。ご家庭では、お子様の健康観察をよろしくお願いいたします。

ふれあい通学合宿ボランティア

7月1日(水)～4日(土)に、広畑ふれあいプラザで市主催の『ふれあい通学合宿』が行われました。

この事業は平成15年度からのもので、子どもを育む懇談会構成団体の有志のほか、下大槻団地長寿会や駅前商店会、東海大学、幼小中とPTAの方など、多くのボランティアの皆さんが連携して取り組んでいます。今回は、大学生リーダーの手伝いとして10人の中学生が、各班について活動のサポートをしました。

地域の方々の中に入っての異世代交流は、たくさんの刺激を中学生がいただけます。経験を通して大きくなってほしいです。参加の皆さん、お疲れ様でした。



大学の先生と事前打ち合わせ



みんなの前で自己紹介

スマホケータイ利用講習会



秦野少年補導員兼県西地区サイバー・セフティーアドバイザーの清水義光様を講師にお招きして、7月7日(火)に、1年生を対象とした「スマホケータイ利用講習会」を実施しました。

今回は、DVDの映像を見ながらIDやパスワードの重要性について学びました。また、SNS利用の中でのトラブルは、中学生に起こりやすい事象の一つです。

今回は、DVDの映像を見ながらIDやパスワードの重要性について学びました。また、SNS利用の中でのトラブルは、中学生に起こりやすい事象の一つです。

ぜひご家庭で、使用についてのルール作りやマナーについて話す機会をお持ちください。



1回目の校長面談がもうすぐ終了します

3年生を対象に5月26日からスタートした1回目の校長面談が明日で終了します。

この面談は、各クラスの出席番号順で区切った6～7名のグループに対して、昼休みの約15分で行っていきましました。実施をしていって嬉しかったことは、

- 一生懸命に自分を語ろうとしてくれていたこと
 - そういう3年生たちと話をすることができたこと
 - クラスメートの新しい面を知った時の驚きや笑顔の様子を見ることができたこと
- などでした。



入試では、私立高校がグループ面接をよく実施していて、短い時間の中で自分を語っていくことが要求されます。

また、公立高校では、個人面接が実施されています。そのためにも、2学期に行う2回目の校長面談は個人で行うので、ぜひ練習を積んでほしいです。

“自分を語ることができる力”はとても大切な力です。この力を身に付けるために、『受検』という言葉に振り回されず、毎日の生活をしっかりと送り、自分磨きを進めてほしいと願っています。これは、1・2年生の子たちに対しても同じ思いです。

「はい」「いいえ」、あるいは一・二語だけの応対ではなく、センテンスでのやり取りをご家庭の生活の中でもアドバイスしてあげてください。

グループ面接では

- 前の人と同じことでも「同じです」とは言わないで、必ず自分の言葉で答えよう。
- 答える順番は受験番号順とは限りません。

個人面接では

- 高校は受検生を詳しく知りたいので、答えに対する追いかけの質問がされます。
- 誠意をもって、一生懸命に自分を語ろうとすることが大切です。

平成28年度公立高校入学者選抜の情報が神奈川県教育委員会のHPに掲載されています

<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f160600/>

- 神奈川県公立高等学校の入学者選抜の日程 (5月1日発表)
- 選考基準及び特色検査の概要 (6月4日発表)
- 特別な事情のある人の学力検査等での配慮について (6月11日掲載)
- 公立高校の定時制・通信制に進学を希望するみなさんへ (6月24日掲載)
- リーフレット「公立高校をめざすみなさんへ」
- 募集案内・実施要項 (7月3日発表) ← 最新情報です



今後、随時更新されていきます。